技術者・研究者が押さえておくべき特許の知識・ノウハウを6時間で速習!

特許を取得するに際して技術者・研究者が知っておかなければならない知識・実務上のノウハウを徹底解説



技術者・研究者が押さえておきたい **詳取得の知識と実務ノウハウ**

者、審査官、弁理士を経験した講師だからこそ分かる『他社特許の抜け道』



日時

2019年5月27日(月) 10:30~16:30

(定価:本体45,000円+税3,600円

会場

東京・大田区蒲田 大田区産業プラザ(PiO) 6階 D会議室

受講料

48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。

会員:本体42,750円+税3,420円)

資料·昼食付

福島綜合特許事務所 所長•弁理士(神戸大学 客員教授)福島 芳隆 氏

趣旨

講師

研究で行き詰まっていたり、アイデアが出せず、特許出願が中々できなかったりしませんか?

欲張って広い特許請求の範囲(クレーム)で出願し、何回も拒絶理由通知書が届き、費用ばかり嵩んで、挙句に拒絶査定になっていませ んか?

特許査定率を優先し、狭いクレームで出願していませんか? 狭い特許を取得しても、使われない特許を産んでいるだけかもしれません。 折角権利化した特許のクレームには、実際に販売した商品が含まれていないことに、かなり後になって気づいていませんか?あるいは、 それにさえ気づいて居ないことないでしょうか?

これら課題(問題点)を解決するには、(1)他社特許を調査すること、(2)特許を単に読むだけでなく正しく読むこと、(3)審査官の審査の 仕方、論理構築を理解することなどが非常に重要になります。

本セミナーでは、特許に関わる主な人である、企業(研究者)、特許庁(審査官)、国際特許事務所(弁理士)、及び大学(知財マネージャ 、客員教授)、産官学の全てを経験した福島弁理士が、技術者・研究者が知っておくべき強い特許権の取得方法、他社特許からのアイ デアの見つけ方、特許を正しく読む方法、等について、わかりやすくお話します。

プログラム

- はじめに
- 2. いまさら聞けない特許制度の基礎知識
- 2.1 特許とは、発明とは
- 2.2 特許で失敗した企業、成功した企業
- 2.3 特許要件(特許取得には、乗り越えるハードルが幾つかある)
- 2.4 公報の種類(特許公開公報、特許公報等)
- 2.5 特許出願に必要な書類5種類
 - (願書、特許請求の範囲、明細書、図面、要約書)
- 2.6「発明の本質」を考える重要性
- 2.7 上位概念、下位概念
- 2.8 特許制度の概要(特許審査の流れ、提出期限、存続期間等)
- 3. 効率的に特許を読む(審査官の読み方を伝授)
- 3.1 読む必要がある文章(特許請求の範囲、課題、効果)
- 3.2【発明が解決しようとする課題】と【発明の効果】
- 3.3【特許請求の範囲】=【課題を解決するための手段】
- 3.4【発明を実施するための形態】と【実施例】
- 3.5【実施例】、【比較例】、【参考例】、【試験例】の違い
- 3.6 読み方を考える(速度を上げる方法、正しく読む方法)

4. 特許調査の重要性を考える

- 4.1 特許調査の重要性、目的、タイミング
- 4.2 無料データベース(J-Platpat)の基礎的な使い方
- 4.3 FI、Fターム、テキスト
- 4.4 外国特許調査データベースの紹介

(Espacenet, Patentscope, Publicpair)

- 5. 出願前~出願時~出願後に考えること
- 5.1 強い特許の書き方
- 5.2 特許請求の範囲(請求項、クレーム)の書き方
- 5.3 必要な実施例、必要ない実施例(データの取り方)
- 5.4 必要な比較例、必要ない比較例
- 5.5 他社に発明を公開する代償を考える
- 5.6 国内優先権出願の活用
- 5.7 外国出願の準備(パリ出願、PCT出願の基礎知識)
- 5.8 その他知ってて得する情報
- 6. まとめ・質疑

■2名同時申込みで1名分無料■

(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書 (通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B190527(特計ノウハウ)					P
会社名			※太枠の中をご記入 ※E-mailアドレスまた	「さい。※□にチェックをご はFAX番号を必ずご記入□	記入ください 下さい。
団体名			今後のご案内	1	
部署				登録済み)S&T会員値 録済み)適用いたし (E-mailで)	断格をます。
┃ 役 職 ┃		=	口希望しない	(E-mail T	トレス必須)
ふりがな			お支払方法)	
2.21.2	住 所		□銀行振込(振		日)
氏名			□当日現金払い	١	
TEL	FAX		通信欄		
E-mail ※申込みに関する連絡に	に使用するため、可能な限りご記入ください。				
●受講料について		個人情報の取り扱いについて			"

「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

の中込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。

●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。 記入いただいた個人情報は



サイエンス & テクノロジー

サイエンス&テクノロジー株式会社 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$

東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F http://www.science-t.com